2020 年度 生物多様性アクションプラン 進捗状況及び点検・評価

岐阜市自然環境保全推進委員会

岐阜市生物多様性プラン

計画期間: 2016年度-2025年度

第2期アクションプラン 2020-2022

岐阜市生物多様性プラン

計画期間: 2016年度-2025年度

目 次

1.	アク	ションプラ	シンの目	的	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 1
2.	アク	ションプラ	シの期	間		•	-		•																•	• 1
3.	第 2	期アクショ	ンプラ	ンの	構用	戓																				
	(1)	改定方針	の考えた	ī •					•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		• 2
	(2)	重点目標	の見直し					•	•	•		•	•			•	•		•	•	•			•		- 2
	(3)	アクショ	ンプラン	ノのネ	構成	, •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2
4.	アク	ションプラ	シの管	理方	法						•											•				- 3
5.	アク	ションプラ	シンの指	標と	∶目村	票																				- 4
6.	アク	ションプラ	りン総括	表																						
	(1)	個別目標		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	- 5
	(2)	全体評価		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 5
7.	個別	目標																								
	(1)	個別目標	固票 A1			•			•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•	- 6
	(2)	個別目標	固票 B1						•	•	•		•			•	•		•	•	•	•	•		•	- 7
	(3)	個別目標	固票 B2			•	•		•	•	•	•	•				•		•	•	•	•		•	•	• 8
	(4)	個別目標	固票 C1			•			•	•	•		•			•			•		•			•		. 9
	(5)	個別目標的	個票 D1																							10

1. アクションプランの目的

2016 年 3 月に策定した岐阜市生物多様性プラン(以下、「生物多様性プラン」という。)では、目指すべき将来の岐阜市の姿を「**多様な生きものと"あたりまえ"に暮らすまち」**とし、3 つの基本方針に基づく取組を推進することとしています。

「生物多様性プラン」では、この取組の進ちょく状況を管理していくために、およそ3年ごとの数値 目標を設定したアクションプランを作成することとしています。

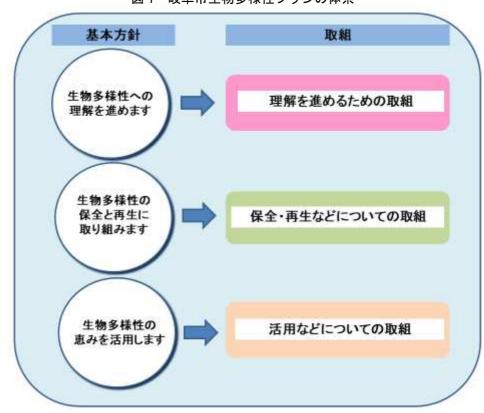


図1 岐阜市生物多様性プランの体系

2. アクションプランの期間

アクションプランは3年ごとの期間とし、「生物多様性プラン」の計画期間の間に3回にわたってアクションプランを改定します。

西暦年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
和曆年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
生物多様性プラン	策定									目標年度
		第1期7	アクション	プラン	第2期7	アクション	ブラン	第3期7	アクション	ブラン
アクションプラン			完了	1	策定		標	策定		14

表1 アクションプランの対象期間

3. 第2期アクションプランの構成

(1) 改定方針の考え方

第 1 期の進捗結果を踏まえ、達成度が低い取組を改善又は継続、達成度が高い取組を拡大に切り替え、アクションプランの見直しを行いました。

表 2 第1期アクションプランの評価と策定方針の考え方

	第 1 期アクションプランの個別目標	評価(達成度)	策定方針の考え方
A1	生物多様性認知度の向上	やや遅延	改善
В1	行政内部における生物多様性に対する理解の向上	順調	継続
C1	保全対象種の選定	順調	継続
C2	ホットスポットの選定	順調	拡大
D1	外来種対応指針の策定	順調	拡大
E1	行政・研究者・市民の協議会の向上	順調	継続
F1	「小さな自然再生」に係る協議・事業機会の向上	順調	継続
G1	長良川流域環境ネットワーク協議会の環境保全活動の向上	順調	継続
Н1	生物多様性に関連した産業の推奨	順調	継続

(2) 重点目標の見直し

「(1) 改定方針の考え方」に基づき、第2期アクションプランで実施する重点目標を、「つながりの拡充・整備」を柱に整理・集約し、第1期で未達成だった目標「生物多様性の認知度向上」を改善します。

■重点目標「つながりの拡充・整備」

A 市民・行政内への周知・啓発

環境保全活動、環境教育、シンポジウムなどを実施し、市民・行政内部における、生物多様性の理解と認知度の向上を目指します。

B 生物多様性保全の連携ネットワークの拡大

市民・行政・有識者の連携ネットワークを拡大し、生物多様性の保全と再生の推進を行います。

C 生物多様性の現状把握と対策検討

「岐阜市の自然情報調査」を実施し、岐阜市の生物多様性の現状把握をすると共に、危機的な状況にある種等の保全のありかたを検討します。

D 産業と生物多様性の関連についての周知・啓発

産業のなかには、生物多様性と深く関係するものがあることを周知・啓発します。

(3) アクションプランの構成

第2期アクションプランでは、4つの重点目標、重点目標を達成するために必要な5つの個別目標、進捗状況を管理するロードマップ指標を設定します。

図 2 第 2 期アクションプラン (2020~2022) の構成

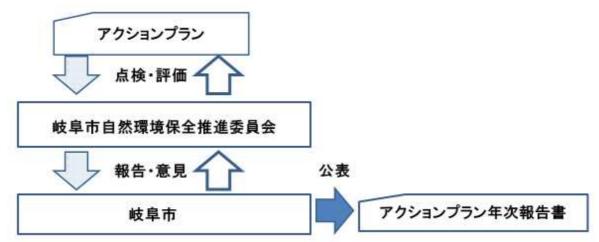


4. アクションプランの管理方法

「生物多様性プラン」では、アクションプランの進捗状況を毎年点検し、評価結果を公表することとしています。点検・評価は岐阜市自然環境保全推進委員会において行い、「岐阜市」は、その点検・評価結果を「アクションプラン年次報告書」にて公表します。

なお、点検・評価結果を踏まえ、必要に応じてアクションプランの見直しを行います。

図3 アクションプランの管理体制



5. アクションプランの指標と目標

	指標	目標	進捗状況	の実績	
	141 保	(2022 年度)	2020 年度	2021 年度	2022 年度
A1	環境教育を 15 回以上実施します (回/年)	15 回以上	15 回		
A1	生物多様性の認知度の向上を図ります(%)	50%以上	51%		
B1	市民との協働による活動を 60 回 以上実施します(回/年)	60 回以上	88 回		
В2	行政、有識者との連携の機会を 60 回以上実施します(回/年)	60 回以上	97 回		
C1	「岐阜市の自然情報調査」を実施 します	「岐阜市の自然情報 調査」結果とりまとめ	「岐阜市の自然情 報調査」を実施		
C1	レッドリスト等のあり方を検討 します	レッドリスト等のあり方を 決定 (2021 年度目標)	レッドリスト等の あり方を検討		
D1	産業と生物多様性の関連について の周知・啓発の機会を 1 回以上実 施します(回/年)	1 回以上実施	0 回		

6. アクションプラン総括表

(1)個別目標

重点目標と個別目標	個票	進捗状況				
里は日保と個別日保	ページ	2020 年度	2021 年度	2022 年度		
A 市民、行政内への周知・啓発						
A1 環境教育の推進及び生物多様性の	6	0				
認知度の向上	Ü	9)				
B 生物多様性保全の連携ネットワークの拡大	7					
B1 市民による保全と再生の推進	7	0				
B2 行政、有識者等との連携	8	0				
C 生物多様性の現状把握と対策検討						
C1 「岐阜市の自然情報調査」の実施及び	9	0				
レッドリスト等のあり方を検討	9	9)				
D 産業と生物多様性の関連についての周知・	啓発					
D1 理解・促進方法の検討	10	Δ				

進捗状況:順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

(2)全体評価

	意見	進捗状況
	生物多様性の恵みの活用については、具体的な取組を実施する必要	
	があるものの、プラン全体としては概ね評価できる取組となってい	
2020 年度	る。	©
2020 千茂	ただし、行政が施策として主導するだけでなく、市民や市民団体	0
	との協働、子どもたちの学校での活動等、長期的な視点を持った取	
	組を引き続き推進する必要があると考えます。	
2021 年度		
2021 平度		
2022 年度		
2022 千皮		

※岐阜市自然環境保全推進委員会の意見を記載する

7. 個別目標

(1)個別目標個票 A1

基本方針	生物多様性への理解を進めます
取組	理解を進めるための取組
重点目標 A	市民、行政内への周知・啓発
個別目標 A1	環境教育の推進及び生物多様性の認知度の向上
元 如上台	

取組内容

- ・小中学生を対象とした、水辺の生き物調査、出前講座、学生環境会議、金華山学習会等の環境教育を15回実施し、延べ993人参加しました。
- ・小中学生を対象とした、除伐体験や自然観察等の市民団体との協働による環境教育を14回実施し、延べ905人参加しました。
- ・水の循環や外来種について等の、市民団体等が行う環境教育が30回実施され、延べ1575人参加しました。(各委員や自然環境保全活動団体等への照会回答を集計)
- ・市民団体の開催する、シンポジウム等の環境教育活動の周知・支援を3回実施しました。
- ・ネイチャーネットにて、行政・市民団体等の開催する環境教育活動を周知しました。
- ・外来種の勉強会を開催し、行政内への周知を1回行いました。
- ・広報ぎふに、外来種の周知啓発の文章を1回掲載しました。

ロードマップ

指標		2020	2021	2022
環境教育を 15 回以上/年 実施します	目標値	15 回以上/年 実施	15 回以上/年 実施	15 回以上/年 実施
基準値(2018 年度)15 回	実績値	15 回		
生物多様性の認知度の 向上を図ります	目標値	増加	増加	50%以上
基準値(2018年度)35%	実績値	51%		

※環境教育の算出方法:岐阜市役所が行う、環境教育の合計

※認知度の算出方法 : ぎふメディアコスモス来館者 500 人と「岐阜市エコフェスタ」来場者 500 人へのアンケート

調査結果および市政モニター200人への認知度調査結果の平均(2020年度)

- ・生物多様性保全や持続可能な社会を推進する次世代を担う若者が育成されました。
- ・市民の自然に対する関心や愛着をより一層深めました。
- ・行政・市民団体等の開催する環境教育活動の参加者が増えました。

(2) 個別目標個票 B1

基本方針	生物多様性の保全と再生に取り組みます
取組	保全・再生などについての取組
重点目標 B	生物多様性保全の連携ネットワークの拡大
個別目標 B1	市民による保全と再生の推進
压如上点	

取組内容

- ・自然ふれあい活動支援事業を実施し、里山整備等の地域住民を交えた環境保全活動を行いました。
- ・達目洞や大洞里山の保全活動等、市民団体と協働した環境保全活動や協議を 72 回行いました。
- ・長良川流域環境ネットワーク協議会が実施する、長良川環境学習や川の調査等の活動参加や支援を11回行いました。
- ・市民団体が行う、生物多様性保全に係るイベントへの参加や支援を5回行いました。
- ・ネイチャーネットにて、市民団体の保全活動等が周知されました。

ロードマップ

指標		2020 年度	2021 年度	2022 年度
市民との協働による	目標値	60 回以上/年 実施	60 回以上/年 実施	60 回以上/年 実施
活動を 60 回以上/年 実施します	実績値	88 回		

- ・地域住民、市民団体、行政との協働による環境保全活動が促進されました。
- ・環境保全活動を通じ、市民との連携が促進されました。
- ・長良川流域の連携が促進されました。
- ・市民団体の行う生物多様性保全に係るイベントや保全活動等への参加者が増えました。

(3) 個別目標個票 B2

基本方針	生物多様性の保全と再生に取り組みます
取組	保全・再生などについての取組
重点目標 B	生物多様性保全の連携ネットワークの拡大
個別目標 B2	行政、有識者等との連携
取組内 突	

以阻门台

- ・淡水産二枚貝やカタクリ群生地、達目洞等、貴重な動植物が生育する地域の整備等の環境保全について、行政や有識者と協議・協力を33回行いました。
- ・伊自良川や石田川等、国や県が実施する改修計画や現地調査への参加・協力を 18 回行いました。
- ・「岐阜市の自然情報調査」のための、行政、有識者等との連携を44回行いました。
- ・各種団体等が行う、生物多様性に係るイベントへの参加や支援を2回行いました。
- ・ネイチャーネットにて、各種団体が行う保全活動等が周知されました。

ロードマップ

指標		2020 年度	2021 年度	2022 年度
行政、有識者との連 携の機会を 60 回以	目標値	60 回以上/年 実施	60 回以上/年 実施	60 回以上/年 実施
上/年 実施します	実績値	97 回		

- ・地域住民、市民団体、行政との協働による環境保全活動が促進されました。
- ・金華山国有林管理者と、市民団体の連携が促進されました。
- ・生物多様性保全に係る行政、有識者の連携を促進しました。
- ・「岐阜市の自然情報調査」が促進されました。
- ・各種団体等が行う生物多様性保全に係るイベントへの参加者が増えました。

(4) 個別目標個票 C1

基本方針	生物多様性の保全と再生に取り組みます
取組	保全・再生などについての取組
重点目標 C	生物多様性の現状把握と対策検討
個別目標 C1	「岐阜市の自然情報調査」の実施及びレッドリスト等のあり方を検討
取組内容	

- ・「岐阜市の自然情報調査」の実施にあたり、分野ごとに調査方法を見直し、調査を行いました。
- ・「岐阜市の自然情報調査」の実施にあたり、各調査員へ調査地点の選定等に係る情報提供や現 地調査に係る調整事務を行いました。
- ・国、県、大学、関係機関に働きかけ、「岐阜市の自然情報調査」に係る、資料、文献の調査を 行いました。
- ・岐阜市自然環境保全推進委員会を1回開催し、レッドリスト等のあり方を検討しました。

ロードマップ

指標		2020 年度	2021 年度	2022 年度
「岐阜市の自然 情報調査」を実施 します	目標値	「岐阜市の自然情 報調査」を実施	「岐阜市の自然情 報調査」を完了	「岐阜市の自然情 報調査」結果とり まとめ
	実績値	「岐阜市の自然情 報調査」を実施		
レッドリスト等 のあり方を検討 します	目標値	レッドリスト等の あり方を検討	レッドリスト等の あり方を決定	(レッドリスト等 の選定)
	実績値	レッドリスト等の あり方を検討		

- ・「岐阜市の自然情報調査」のデータ件数が増加しました。
- ・「岐阜市の自然情報調査」を実施し、岐阜市内に生息・生育する動植物の把握を行いました。
- ・市職員が「岐阜市の自然情報調査」に参加し、専門家と交流することで、動植物についての 理解が進み、市職員の資質向上と環境行政の推進に貢献しました。
- ・「岐阜市の自然情報調査」を通じて、次世代を担う若者の調査員が増えました。
- ・次期レッドリストの策定方針についての方向性を定めました。

(5) 個別目標個票 D1

基本方針	生物多様性の恵みを活用します
取組	活用などについての取組
重点目標 D	産業と生物多様性の関連についての周知・啓発
個別目標 D1	理解・促進方法の検討
⇒ (= 1 · 1 ·	

取組内容

- ・岐阜市自然環境保全推進委員会と普及・活用部会を各1回開催し、産業と生物多様性の関連についての周知・啓発方法等の協議を行いました。
- ・普及・活用部会の中で、次の事を確認しました。
 - (1) 市民が楽しく岐阜市の自然に親しみ、生物多様性やその恩恵を感じられるようなプログラムを検討したい
 - (2)生物多様性関連産業の取り組みにより、生態系サービスを受けていることや生物多様性保全に繋がっていることなどを意識している市民は少ないため、もっと周知したほうがよい

ロードマップ

指標		2020 年度	2021 年度	2022 年度
産業と生物多様性の関連についての周知・啓発 の機会を1回以上/年実施します	目標値	1 回以上/年 実施	1 回以上/年 実施	1 回以上/年 実施
	実績値	0 回		

[※]新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度のワークショップなどは中止。

- ・2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワークショップ形式で周知・啓発を行うアースレンジャーこども会議は開催できませんでした。
- ・2021 年度は、上記取組内容の(1)の趣旨を踏まえ、新たなプログラムとして、講演又はシンポジウム等による市民周知・啓発の場を設けます。